

イキイキなかがわっ子市民
ワークショップの結果
(簡易版)

目 次

1-1. 第1回子どもワークショップ.....	1
(1) 開催概要.....	1
1-2. 第2回子どもワークショップ.....	2
(1) 開催概要.....	2
1-3. 福岡女子商業高等学校ワークショップ.....	3
(1) 開催概要.....	3
2-1. 第1回大人ワークショップ.....	3
(1) 開催概要.....	4
2-2. 第2回大人ワークショップ.....	5
(1) 開催概要.....	5

1-1. 第1回子どもワークショップ

(1) 開催概要

①目的

子どもが幸せに生きていくために、お父さんやお母さん、友だち、学校などに対して、どのようなことを望んでいるのか、また、子どもが置かれている現状を把握する。

②日時

令和元年12月15日(日) 13:30~15:00

③参加者数

41人

④会場

ふれあいこども館



⑤プログラム

1. 開会
2. グループワーク
①アイスブレイク
②自己紹介
③話し合おう
問1-1. 「こんな〇〇だったらいいな」を黄色の付箋に記入する。
問1-2. 付箋に書いた内容を自由に話し合い。
問2-1. 「こんな〇〇だったらいいな」を考えた理由を、ポジティブな意見(青)、ネガティブな意見に分けて(赤)記入する
問2-2. 付箋に書いた内容を自由に話し合い。
④発表
3. 子どもの権利条約の説明
4. 「こんな、那珂川市になったらいいな」を記入
5. 閉会・あいさつ

1-2. 第2回子どもワークショップ

(1) 開催概要

①目的

子どもが幸せに生きていくために、第1回で話し合った「こんな〇〇だったらいい」を実現するために、何をしたらよいかを把握する。

②日時

令和元年12月26日(木) 13:30~15:00

③参加者数

44人

④会場

ふれあいこども館



⑤プログラム

1. 開会
2. グループワーク
①アイスブレイク
②自己紹介
③前回の振り返り
④話し合おう
問1. 前回の意見を踏まえ、追加した方が良くと思う「こんな〇〇だったらいいな」を話し合い、記入する。
問2-1. 「こんな〇〇だったらいいな」が実現するために、相手に何をしてほしいですかについて、緑色の付箋に記入する。
問2-2. 付箋に書いた内容を自由に話し合い。
問3-1. 「こんな〇〇だったらいいな」が実現するために、あなたは何をしますか?を赤色の付箋に記入する。
問3-2. 付箋に書いた内容を自由に話し合い。
⑤発表
3. 子どもの権利条約の説明
4. 「こんな、那珂川市になったらいいな」を記入
5. 閉会・あいさつ

1-3. 福岡女子商業高等学校ワークショップ

(1) 開催概要

①目的

子どもが幸せに生きていくために、お父さんやお母さん、友だち、学校などに対して、どのようなことを望んでいるのか、また、子どもが置かれている現状を把握する。また、それを実現するために、何をしたらよいかを把握する。

②日時

令和元年 12 月 26 日（木） 9:00~10:30

③参加者数

1 年生：28 人

④会場

福岡女子商業高等学校



⑤プログラム

1. 開会
2. 子どもの権利条約の説明
3. グループワーク ①各班内で自己紹介をする。 ②アイスブレイク ③話し合おう 問 1-1. 「こんな〇〇だったらいいな」を黄色の付箋に記入する。 問 1-2. 付箋に書いた内容を自由に話し合い。 問 2-1. 「こんな〇〇だったらいいな」が実現するために、相手に何をしてほしいですかについて、緑色の付箋に記入する。 問 2-2. 付箋に書いた内容を自由に話し合い。 問 3-1. 「こんな〇〇だったらいいな」が実現するために、あなたは何をしますか？を赤色の付箋に記入する。 問 3-2. 付箋に書いた内容を自由に話し合い。
④発表
4. 「こんな、那珂川市になったらいいな」を記入
5. 閉会・あいさつ

2-1. 第1回大人ワークショップ

(1) 開催概要

①目的

子どもが幸せに生きていくために、子どもに大切にしてもらいたいこと、大人が大切にしないといけないこと、それぞれどのように考えているのかを把握する。

②日時

令和元年1月11日(土) 13:30~15:30

③参加者数

52人

④会場

ふれあいこども館



⑤プログラム

1. 開会
2. 趣旨説明
3. 子どもの権利条約の説明
4. グループワーク ①アイスブレイク ②自己紹介 ③話し合おう 問1-1. 子どもが幸せに生きていくために、子どもに大切にしてもらいたいことは? 子どもに大切にしてもらいたいことを黄色の付箋に、その理由を緑色の付箋に記入する。 問1-2. 付箋に書いた内容を自由に話し合い。 問2-1. 子どもが幸せに生きていくために、大人が大切にしないといけないことは? 大人が大切にしないといけないことを赤色の付箋に、その理由を青色の付箋に記入する。 問2-2. 付箋に書いた内容を自由に話し合い。
④発表
5. 「こんな、那珂川市になったらいいな」を記入
6. 閉会・あいさつ

2-2. 第2回大人ワークショップ

(1) 開催概要

①目的

子どもが幸せに生きていくために、第1回の結果や、子どもワークショップの結果を踏まえて、条例に盛り込むべき内容として「子どもに願うこと」、「大人が守るべき（するべき）こと」を把握する。

②日時

令和元年1月25日（土） 13:30～15:30

③参加者数

45人

④会場

ふれあいこども館



⑤プログラム

1. 開会
2. 趣旨説明
3. 子どもの権利条約の説明
4. グループワーク
①アイスブレイク
②自己紹介
③子どもワークショップの結果を報告 ・A3用紙にまとめたものを配布し、報告する。
④第1回大人ワークショップの振り返り ・A3用紙にまとめたものを用いて、前回の振り返りを報告する。
⑤話し合おう 問1-1. 改めて、子どもが大切にしてほしいこと、大人が大切にしないといけないことを話し合ってみましょう。追加で意見があれば、ふせんに記入する。 問1-2. 付箋に書いた内容を自由に話し合い。
問2-1. 子どもワークショップの結果、大人ワークショップの結果を踏まえて、どんな内容を子どもの権利条例に盛り込めば良いと思いますか。 問2-2. 付箋に書いた内容を自由に話し合い。
⑥発表
5. 子どもの権利条例の周知のアイデアを教えてください
6. 閉会・あいさつ